■名水百選人気投票で2部門で日本一　市の水資源保全の取り組みに「奨励賞」

環境省の「名水選抜総選挙」
安曇野わさび田湧水群が
2部門で「日本一」

環境省主催の全国の名水百選の人気投票「名水百選選抜総選挙」（2月から3月にインターネット上で実施）で、豊科と穂高地域をまたぐ一帯の「安曇野わさび田湧水群」が、エントリーした2部門で最多得票を獲得し、日本一に輝きました。

今回、獲得した部門は、観光地としてすばらしい「名水」部門（総得票数5万2474票中8569票）、景観がすばらしい「名水」部門（総得票数4万1055票中5772票）の2部門で、両部門とも20名水がエントリーした中での獲得です。

「名水百選選抜総選挙」は、名水百選制定30周年を記念し、日本が世界に誇る優れた資源である「名水」が持つ、景観、おいしさなどといった魅力を多くの人に知ってもらい、名水がある各地域の産業や観光振興などにつなげることを目的に行われました。エントリーした2部門以外に「秘境地としてすばらしい」部門と「おいしさがすばらしい」部門があり、総投票数は11万4398票でした。

投票いただいた多くの皆さまにお礼申し上げます。

日本一を獲得した名水百選「安曇野わさび田湧水群」

水資源・水環境保全の取り組み
市が環境省の「奨励賞」受賞

市の水資源や水環境保全などの取り組みに対し、環境省から「奨励賞」が授与されました。

3月10日に東京都内で開催された環境省主催の官民連携プロジェクト「ウォータープロジェクトミーティング」発足式において、宮澤市長が記念の盾を受け取りました。

宮澤市長は受賞のあいさつで「受賞を励みに、今後も一層、行政の役割として、水環境の保全に引き続き取り組みます」と述べました。

奨励賞は、環境大臣賞を授与する新たな制度の発足に先立ち、平成27年度中に「国民に向けた水への意識醸成に係る活動」などで、特に積極的に取り組んだ地方公共団体、企業5団体に対して授与されました。全国の地方公共団体では、本市のみが受賞し、昨年開催した「2015名水サミットin安曇野」での市町村アンケートや、環境省への要望書提出などの取り組みが評価されました。

市では、今回の人気投票一位や奨励賞の受賞を契機に、市民の皆さんの水資源保全意識の高揚や、安曇野の豊かな水資源を全国に発信し、観光などにもつなげていきます。

受賞式の様子

■職員人事異動　（平成28年4月1日付部長・課長級以上）

保健医療部長
堀内 伸一

農林部長
大向 弘明

財政部参事
兼 財産管理課長
細萱 雅男

【部長級】

▼**教育部長**（農林部長）山田宰久

【部長級昇格】

▼**保健医療部長**（総務部総務課長）堀内伸一▼**農林部長**（市民生活部環境課長）大向弘明▼**財政部参事兼財産管理課長**（都市建設部都市計画課長）細萱雅男

【課長級】

▼**総務部総務課長**（総務部職員課長）西村康正▼**財政部税務課長**（財政部資産税課長）塚田康春▼**福祉部長寿社会課長**（福祉部長寿社会課長兼福祉政策担当係長）野本岳洋▼**福祉部福祉課長**（福祉部福祉課長兼豊科社会就労センター所長）細萱賢

【課長級昇格】

総務部職員課長（総務部総務課長補佐兼庶務法規担当係長）長﨑孝仁▼**市民生活部市民課長**（保健医療部国保年金課長補佐兼国保年金担当係長）鳥羽直樹▼**市民生活部環境課長**（教育部生涯学習課長補佐兼スポーツ推進担当係長）久保田剛生▼**市民生活部廃棄物対策課付課長**（穂高広域派遣）（市民生活部廃棄物対策課付課長補佐（穂高広域派遣））小林清繁▼**市民生活部明科地域課長兼明科支所長**（福祉部子ども支援課長補佐兼保育担当係長）竹田信▼**保健医療部介護保険課長**（保健医療部介護保険課長補佐兼介護予防担当係長）古畑英子▼**保健医療部国保年金課長**（教育部図書館交流課長補佐兼図書館交流担当係長）小林敬治▼**商工観光部観光交流促進課長**（総務部行政管理課長補佐兼行政担当係長）望月淳利▼**都市建設部都市計画課長**（都市建設部建設課長補佐兼建設担当係長）西沢剛▼**教育部学校教育課副参事兼学校給食センター長兼学校給食担当係長兼安曇野市中部学校給食センター所長**（市民生活部穂高地域課長補佐兼地域担当係長）曽根原正之

【退職者】平成28年3月31日付

▼宮下直子（保健医療部長）▼北條英明（教育部長）▼小坂明弘（財政部参事兼財産管理課長）▼二條久男（市民生活部付参事（穂高広域派遣））▼太田稔（財政部市民税課長）▼林美重子（市民生活部市民課長）▼西村永明（市民生活部明科地域課長）▼場々修三（保健医療部介護保険課長）▼高橋正光（保健医療部国保年金課長）▼赤羽敦子（商工観光部観光交流促進課長）

市消防団　団長に鳥羽昌弘さんが就任

任期満了により寺畑佳司さんが団長を退任し、副団長の鳥羽昌弘さんが団長に就任しました。正副団長の皆さんの任期は、4月1日から平成30年3月31日までの2年間です。

団長（新任）
鳥羽 昌弘

副団長（再任）
二木　弘

副団長（再任）
平倉 儀明

副団長（再任）
鳥羽 正展

副団長（新任）
三澤 博文